

『学校だより』令和7年度3月号
Escuela Japonesa de Panamá
パナマ日本人学校

TEL: 223-7782 FAX: 264-4751
Email: escuela_japonesa_1974@panama.lolipop.jp
http://panama.lolipop.jp/

在籍数
小学部 13名
中学部 1名
合計 14名



「ありがとうございました。」

校長 米井誠

今年度も残すところ10日あまりとなりました。学校では、学習内容が確実に身についたかどうか確認しながら、習熟を深めるラストスパートをかけております。

そして、3月12日(木)には第52回目の卒業証書授与式が行われます。その前に、昨日(2日)に6年生を送る会が実施され、在校生が卒業生の皆さんに「ありがとう」を伝えました。各学年がそれぞれ工夫をこらし精一杯の「ありがとう」の気持ちを表していた姿に、本校の子どもたちの素晴らしさとともに1年間の成長を感じました。



そもそも「ありがとう」の語源は、古語「有り難し(ありがたし)」の「有り難く」が変化したものだそうです。全校朝会で子どもたちにも話しましたが、「有り難し」とは「有ること」が「難し(かたし)・難しい」ということで、本来は「滅多にない」「珍しくて貴重だ」という意味を表しています。それが今日では、感謝やうれしさ、尊さを表す言葉として一般に用いられています。

先週の金曜日、昨年の6月27日からスタートした図書ボランティアの皆様による読み聞かせの最終日でした。7月の学校だよりも書かせていただきましたが、図書ボランティアの皆様には、「読み聞かせ」や「図書の整理・整頓」など、本当にありがとうございました。皆様の温かいご支援のおかげで、1年間の子どもたちの学校生活もより充実したものになりました。

このように、令和7年度(派遣1年目)の学校運営を振り返りますと、保護者の皆様をはじめ、スクールサポーター、図書ボランティア、学校運営委員、日本人会の皆様にもいつも支えられ、今を迎えることができたと感じています。本当にありがとうございました。

皆様の「有り難さ」に負けないよう、一年間、教職員一同全力投球してまいりました。

後期後半には、PTA 会長さんが集約された今年度の学校の取組に対するご意見をいただき、学校としても令和7年度の教育活動の成果と課題を整理いたしました。

これからも学校は課題を解決し、成果は延ばしながら次の目標を定め、進化してまいります。それと同時に時代がどう変わろうとも、子どもたちへの愛情と教育への信念を失ってはならないと強く思っています。だからこそ、これまで以上に学校と保護者の皆様が相互に交流し、共に学校を創造していくことが重要であると考えております。

令和7年度を振り返りながら、令和8年度も教職員が一丸となって、全力で子どもを中心としたパナマ日本人学校づくりを進めてまいります。

3・4月の主な行事



3月

- 2日(月) 6年生を送る会
- 3日(火) 季節集会(ひなまつり)
耳の日保健講話)
- 4日(水) 委員会
- 5日(木) 音楽集会

- 10日(火) 卒業証書授与式予行
- 12日(木) 卒業証書授与式・修了式・離任式
- 13日(金) 学年末休業(～31日)

ソーラーパネル取付工事

男子更衣室工事開始(4月上旬までプールは使用できません。プール以外の学校開放は例年通り行います。)



4月

- 10日(金) 着任式 転入生を迎える会
始業式 入学式
- 13日(月) 身体測定
4時間授業(～17日)
12:10下校

- 20日(月) 2年生以上お弁当開始
学校開放(平日)開始
- 21日(火) 音楽集会
- 22日(水) 1年生お弁当開始 クラブ
- 24日(金) 避難訓練(不審者)
- 25日(土) 入学生を迎える会 授業参観
学校経営説明会 PTA総会
- 27日(月) 振替休業
- 30日(木) 尿検査

